

2016年本部事業等活動報告

■■ 1月 ■■

2016-1-10 13:00～ 理事役員研修会および懇親会

- ① Worms ChaChaCha (Kiss ChaChaCha)
- ② 4人で踊るCha ChaCha (Cross Body Lead, NY, Hand to Hand)
- ③ 4人で踊るSamba (Side by Side, Change of Place, Blezel)
- ④ Boogie (Chicken Walk, Kick×2)
- ⑤ Boogie (Continuous NY & Hand to Hand with ladies spin)
- ⑥ Boogie (Dive into an armpit)
- ⑦ Worms Waltz
- ⑧ Argentine Tango (Swivel, Salida, Sakada, ヒロデレーチャコンサカーダ)
- ⑨ Rumba (NY, ZigZag, Separation, Sweetheart, Turkish Towel)

懇親会は会費制で東京・渋谷『天厨菜館』にて。

2016-1-17 17:00～ JDSF およびAJ合同勉強会

会場:五反田・助川教室 講師:助川友朗先生

(冒頭のお話)

昨年九州の高齢者施設「はっぴー園」で200人を対象に2時間の講習をしたところ、2週間後にJDSFに加入した人がいたと聞いており、我々のやり方が会員拡大に繋がっていると実感している。また、昨年12月19日に第1回JDSF西部ブロック会員拡大委員会講習を行い、各県選出の代表者らが参加するとともに、雑誌で開催を知った愛好家の参加もあり、サークル活動の限界をこのダンスなら打開できると共感の声をもらった。

人間の行為すべては「身体文化」に属し、その中においてスポーツや競技などが分類されている。昨今、ダンスと言って想像するのは社交ダンスではない。EXILE(ダンス・ボーカルユニット)のダンスなどヒップホップを連想する人が圧倒的だ。

我々が踊るカップルダンス、広く社交ダンスと呼ばれているが、これはどんなダンスなのかやっていない人に端的に説明できなければならない。日本には「競技ダンス」「社交ダンス」「スポーツダンス」「デモンストレーションダンス」の4種がある。競技ダンスは審査員のために踊るダンス。審査員に評価してもらい、より高い点数を獲得することを目的とするからだ。スポーツダンスは自分のために踊っている。俺はこんなに素晴らしい、こんなに素敵に踊れると自己満足する。そのため、相手が腰が痛いだの足が痛いだのといってもあくまでも自分本位。デモンストレーションダンスは、演技発表する自分を見に来てくれた友人、知人らのために踊り、あなた素敵よ、すごく若く見えるわ、などと褒めてもらう。そして社交ダンスはというと、相手のために踊るもの。相手が、またあの人と踊りたいと思ってもらえるような踊りをするのが本来の社交ダンス。この社交ダンスの意味を本当に知っていれば、教え魔や耳元でルーティ

ンをつぶやくような人は存在しないはずだ。

ワールドスタイルとは、社交ダンスのこと。相手と踊ることを目的に、何をしてあげられるかを考え、レッスンしてほしい。きょうは、第1部はワールドスタイル18種目からいくつかを取り上げて実践を、第2部は教え方、第3部は最新のおもしろいフィガーを紹介する3部構成としたい。

<第1部>

4人で踊る Boogie 4人で踊る ChaChaCha Rumba のリングダンス 4人で踊る Viennese Waltz

<第2部>

Tango の教え方

音楽に合わせて手を打つ

その音に合わせて男子は前進、前進、前進、横、タップ

PP はなんとなくヨコ

1歩目を下げると Valentino に

5歩のTango 8歩のTango

<第3部>

BoogieとRumbaでBlezelと Merry-go-round

Boogie で NY と Hand to Hand

Boogie で Run (SSQQQQ)

Waltz from INTAKO

Tango (Double slap in the Face 『往復ビンタ』)

2016-1-24 11:00～ 第23回本部総会・会員懇親会 14:00～ お洒落な新春パーティ

通常総会后、出席者による自己紹介を兼ねた近況報告がありました。教えることの難しさ、楽しさ、ダンスを始めたきっかけ、ダンス普及の啓発等、各人各様のダンスとの関わり方が主に話されました。引き続き、総会出席者は立食しながら懇親会に移行。飲み放題食べ放題のパーティには、アート&シャロンの兄妹デュオ「ハーモニー」による生演奏をバックに、午後5時までAJ会員と一般参加者が音楽と食事、おしゃべりとともにダンスを楽しみました。デモンストレーションは9組が出演。

■■ 2月 ■■

2016-2-7 13:00～ 義務講習会

AJのメダルテストの規定フィガーを順次確認することとなり、理事・役員が各種目ごとに講師を担当。初回となる同日は、ワルツ(常磐井)、タンゴ(友部)、ルンバ(栗飯原)、フォックストロット(森谷)の各規定をワールドスタイル、イングリッシュスタイルともに確認。試験官が共通理解すべきポイントを明確にしました。

2016-2-11 17:00～20:00 AJおよびJDSF 合同勉強会 20:00～ミニパーティ

会場:AJ本部(助川ダンス教室) 講師:助川友朗先生

(冒頭のお話) 現代人が連想するダンスとは/諸外国と日本の社交ダンスはこう違う/2人で踊るダンスは4種ある/20年前に変えたAJのダンスレッスン/社交ダンスを復活させるには何が必要か。参加者はAJおよび一般が10人、JDSFは19人。

<第1部>初心者への教え方

Viennese Waltz……スウィング(揺れる)を体験させる、簡単な動きを通じ男女の関係を説明。
Samba……Viennese Waltzと同じ足型。バウンス(弾む)を体験させる。円になりスローとクイックを理解。カップルで横に移動(SSQQ)。

Boogie…… 同じ場所でSSQQを踊る。「ウィンドウズ」「ロックンロール」「世界一周」など。

<第2部> ユニークなルーティンを紹介

Rumba およびWaltzとTangoの「往復ビンタ」(Zig-Zag)

なお同日は、中道JDSF企画本部長の誕生日ということもあり、午後8時から会費制でバースデーパーティを開催。助川先生からサプライズプレゼントとして、本間一明&福永みゆき両氏のデュオが登場、生演奏でパーティを盛り上げてくれました。

2016-2-20 13:00～ 大阪義務講習 (JDSF関西ブロック拡大委員会との合同講習)

会場:ゴールデンパレス大阪 講師:助川友朗先生

2016-2-21 10:00～14:00 一般特別講習会

次の9種目を講習。① Viennese Waltz ② Foxtrot ③ Tango ④ Rumba (Rumba No.1)
⑤ Boogie ⑥ Waltz ⑦ Samba ⑧ Blues ⑨ Salsa

■■ 3月 ■■

2016-3-6 13:00～ GM 勉強会

前半は2月7日の義務講習会の続きで、メダルテストのチャチャチャの規定フィガーを確認。後半は「ヴァレンチノとオバースウェイの違い」「フォックストロットなどでPPにする時のコツ」「ワルツなどのシャッセで女性の足を確実に閉じさせる方法」「スピントーンをスムーズにやる方法」などのワンポイントレッスン。

2016-3-13 10:00～ 一般特別講習会

前半は、ルンバウォーク、タイムステップ、ポタフォゴなどのラテンベーシックのトレーニング。後半は初心者の参加もあり、ブルース、フォックストロット、ヴィニーズワルツ、タンゴ、ワルツ、チャチャチャ、ルンバなどレベルに応じて踊りました。

2016-3-20～24 INTAKO2016(第49回国際ダンス教師会議)

会場:独デュッセルドルフ・マリティンホテル

INTAKOは例年、「イースター」(復活祭)前の期間に開催される歴史ある国際ダンス会議です。キリスト教徒にとってクリスマスよりも大切な行事とも言われるイースターは、日付けが変わる移動祝祭日。この前後2週間程度は、多くのダンス教室も春休みとなるためそれを利用して教師が参加する算段で、ドイツを中心に1,000人以上が参加する一大会議として確立、ここ数年はINTAKO前に一般参加者に対して講師陣が実際に講習をするINTAKO OPEN(3月18～20日)と題する催しも連続して行われるまでに発展しました。

INTAKOが社会的にも注目されている裏付けとしては、開催地の市長が開会に参加するのをはじめ、省庁の大臣クラスが登壇しダンスを奨励、さらにINTAKOにかかる税金までもが軽減されるという異例の位置づけであるという点。ダンスがもたらす様々な効用は、もはや常識となっているのです。

今年目立ったのは、「流行を取り入れた、より裾野を広げるダンス」の講習。カップルダンスにおいては、ウエスト・コーストスウィング、ブギウギなどスウィング系の講習が、また若年層が好むヒップホップやラインダンス、ビデオクリップダンス、ディスコダンスなどが充実していました。さらに「クレアダンス」の枠が大幅に拡大、創造性に富んだダンス指導の原理からマーケティング法、さらに認知症予防のダンスなどを紹介。このほか、子供ダンス、パーティダンス、シニア向けダンスなどのメニューは恒例。なおここ数年恒例だったフィットネスのズンバに代わって、サンバのフィットネスが登場。サンバの原型と思われる激しい動きが特徴的でした。

日本の発表は22日午前9時半から10時15分の枠。INTAKOを主催するADTVのコーネリア・ツェンツァー会長が直々に助川先生を紹介するという厚遇ぶりは、他の講師とは一線を画す印象を受けます。

「私の講習は、説明なし。見て、やって、練習のみ」と英語で助川先生。参加者は「わかって

いるよ」といわんばかりにどっと笑い、すぐさまワルツからスタート。今年の日本のテーマは「巻きつきステップ」。カップルが回転しながら巻きついた状態で次の動きに移行するというユニークなもの。ワルツは巻きついた形から回転しながらスローアウェイに。次はチャチャチャ。エキスパンダー、3チャチャ、ボタフォゴへとつなげるフィガーは好評で、すぐに皆のものに。最後はタンゴ。これもワルツと同様の「巻きつき」から今度はヴァレンティノへ。「今までで最高におもしろいフィガー」と助川先生が自賛するのをもっともで、講習終了直後のみならず、以降のパーティや会場ロビーなどいたる場所で「最高だった」と多くの参加者から称賛を受けていました。

助川先生が INTAKO の講師を務めて 14 年。参加はそれ以前からであるというから、友人や知人も会場には多く、皆から「トモ」の愛称で親しまれています。そんななか初参加の受講者からも講習終了後に握手や写真撮影を求められる人気ぶりで、「最高の講習だった」「あなたの講習はレッスンに一番使える」と言われると嬉しさもひとしおの様子。新しいフィガーを生み出す原動力になっているようです。来年は講師就任 15 周年を記念して ADTV が準備をしているという話もあり、あらためて INTAKO とともに歩んだ歴史を振り返る機会になりそうです。

■■ 4月 ■■

2016-4-3 12:00～17:00 メダルテスト&ワールドスタイルダンスパーティー

一般客向けに、事前に無料招待券を配布したこともあり、約 60 人が参加。AJ の降旗顧問の「傘寿+3」のお祝いも兼ね盛会となりました。バンド演奏は本間一明 & エスメラルダ。メダルテストには、初参加者に加え、ご夫婦での初挑戦もありました。デモは 4 人が出演。

2016-4-17 13:00～ 一般特別講習会

3 月に開催された独・INTAKO2016 から、Rumba、ChaCahCa、Waltz、Tango。Rumba は English Style (Mazzy's) および Salsa (Emile) の応用編で「巻きつきステップから女性右回転」の新作。ChaChaCha、Waltz、Tango はいずれも助川先生発表のフィガー。ChaChaCha は Expander から 3 ChaChaCha's Bota Fogos 3 step Cucaracha。Waltz、Tango は「巻きつき」からの発展形、Ronde Throw away や Valentino。

2016-4-29 13:00～国際ダンスデー(東京・五反田会場)

AJ として今年 4 回目の主催となる国際ダンスデー。1982 年、ユネスコ・インターナショナル・ダンス・カウンシル (CID) が定めたダンスの日になみ、毎年 4 月 29 日は加盟 150 カ国以上で様々なダンスイベントが開催されます。AJ は、ダンス初心者を対象に全国 9 会場講習会やパーティを実施。東京・五反田会場には約 30 人が参加しました。同会場のテーマは「初心者のための講習会 & 初心者のためのダンスパーティー」。主な種目は、Viennese Waltz、Blues、Foxtrot、Boogie、Waltz、Tango。共通テーマとして女性を右サイドにロールインする動きを用

い、各種目で応用しました。【開催会場】①本部・助川ダンス教室②葛飾③上尾④小田原⑤大阪⑥浜松⑦富山⑧仙台⑨広島

2016-4-29 16:00～ AJ&JDSF 合同勉強会

東京・五反田会場では、国際ダンスデーに引き続き合同勉強会を開催。

■■ 5月 ■■

2016-5-8 13:00～ GM 勉強会

[Foxtrot] ▽Ladies' solo turn 他 ▽ Counter Promenade ▽Shoulder to Shoulder
▽Twinkle step

[Waltz] ▽Roll in to YURIKAGO (From Mish) ▽Ronding to Telemark Throwaway

[Tango] 巻きつき Valentino

[Rumba] ① Shoulder to Shoulder Aida Walk Shoulder to Shoulder inside turn
(Change hand) Under arm turn Check Hip twist ② Washing Machine (Boogie と
ChaChaCha でも実践)

[ChachaCha] Expander

2016-5-21 14:00～17:00 AJ&JDSF 合同勉強会

(冒頭のお話) クルーズ客船「飛鳥」であった実話を紹介(勝手に踊る、音楽無視)。音が合わない世間の現状。早いテンポのワルツを踊る(初心者向け)。また曲が速いとスローアウェイなどのピクチャーポーズをとっている暇はなく、パーティなどでは他者の邪魔にならない。

[Foxtrot] Ladies' solo turn → Roll-in & turn side by side → Zig Zag after turn over
→ Left side check → Swivel

[Disco Fox] Separation Brezel (left & right) He goes She goes

[Boogie] Man & Woman turn the same way ※Rumba also

[Waltz] 前出・Foxtrot と同じルーティンをワルツで

[4人で踊る Boogie] [Ring Dance = Waltz, ChaChaCha, Samba, Rumba]

2016-5-29 10:00～ 一般特別講習会

Latin Basic & Standard Basic

■■ 6月 ■■

2016-6-5 11:00~12:30 公開セミナー「ダンスを踊る心理の研究」

13:00~17:00 ワールドスタイルダンスパーティー(お洒落な大人のパーティ)

[第一部/公開セミナー 保健師・産業カウンセラー 中野麻由美氏]

「ダンスを愉しむ心理学～自分にも相手にも優しいコミュニケーションを目指して～」

1. コミュニケーションとは(聴く、話す、考える、自己表現、情報収集、感情、事実)
聴く(傾聴)、アクティブリスニング(相手の話を聴いていることを伝える)、認知のフィルター(自動思考=自分の考え方の癖)、情報収集の方法(非語的方法、言語的方法)
2. アサーションとは(自分も相手も大切にしたい自己表現)、アサーティブの4つの柱(誠実、率直、対等、責任)、伝える内容の整理(事実、感情、要求・提案)、自身の「アサーティブ度」をチェックする

[第二部/ダンスパーティー]

「本間一明&エスメラルダ」による生演奏。デモンストレーションは、7人が披露しました。

2016-6-19 13:00～ 一般特別講習会

Salsa Line Dance (8小節・左足からスタート)

Rumba from Worms ※握手から Separation Under arm turn Cross body lead Ladies spot turn

Boogie (or Jive) ※Breakを入れる

ChaChaCha from Worms ※Boxを入れる ※Expanderを入れる

Waltz from Worms ※Ladies' solo turn から Check, Wing, 3stepを入れる

Waltz by Mich ※Natural turn to Basket (Cradle) → Blues でも同様に

2016-6-28 13:00～ 仙台地区義務講習 会場:仙台市民会館 講師:助川友朗先生

6月上旬、独各地のダンス教室を訪問した感想および現地の様子についてお話がありました。日本とヨーロッパの現状を比較し、「いかにかけ離れているかあらためて実感した。日本のダンスはガラパゴス化しており、いまだに数十年前の教え方、ルーティンから脱却していない。とりわけ、ドイツ各地の教室のクラスレッスンに通う人々の踊る様はいずれも自然体で無理がない。一方、帰国直後に目にした日本の練習場と化した貸しホールの様子は、異様に思えた。高齢でありながら選手を名乗る人の踊り、がちがちに腕を突っ張り、まったく踊りにゆとりや余裕を感じない」。

■■ 7月 ■■

2016-7-9 13:00～ AJ&JDSF合同勉強会

6月6～14日、7泊9日でオーストリアとドイツのダンス教室視察をした助川先生と有志。教室訪問の感想と実態について次のようなお話がありました。

「日本とヨーロッパとの一番の違いは、踊っている形(姿)と内容。踊っている様が普通であるから(特殊なものとは捉えず)多くの人が教室に来る。人口10～30万人の街の一般的な教室の平均来客数は一日平均約350人。クラスレッスンの始まる前、三々五々集まり、教室にあるバーコーナーに立ち寄りワインやビールを先ず一杯。そしてクラスレッスン終了後もバーで一杯という具合。遊びと飲食がボーダレスになっている。教室のレッスンは夕方から午後7時くらいまでが若者が中心。それ以降は年配者となり、いずれも習っているという雰囲気ではなく、楽しんでいる雰囲気に満ちている」。

[講習内容]メレンゲ、ルンバ、ワルツ、タンゴ、ブギ(背合わせからスポットターン、ボックス、ウォーク)、サルサのラインダンス、初心者用ワルツ、リングダンス(ワルツとサンバ)

2016-7-31 15:00～17:30 一般特別講習会

独 Worms のダンス教室からステファン(33歳)とダニエル(32歳)、2人の特別講師を迎えた講習会。ベーシックを中心に次の種目を実施。ディスコフォックス、パチャータ、ルンバ、ワルツ、ラインダンス(サルサ)。講習会後は有志とともに皆で寿司パーティとなりました。

■■ 8月 ■■

2016-8-6 18:00～ AJ&JDSF 合同勉強会

人口3万8,000人の独 Worms から来日したダンス教師のステファンとダニエルを講師に迎え講習。同日の深夜、羽田から次の目的地に向かうことから出国前最後の日本での講習となる。冒頭、2人が働く教室の客は約1,800人でこの2人が中心となり500～600人の生徒を教えていること、一日平均250人の来客、土日は平均350人が来ることなどの説明があった。

[講習内容]ディスコフォックス、ワルツ、サルサ、タンゴ、パチャータ

2016-8-7 10:00～ GM 勉強会

タンゴ(Daniel)、ワルツ、サルサ(He goes She goes)、ラテンベーシック

2016-8-13 13:00～ 大阪地区義務講習会兼 AJ および JDSF 大阪合同勉強会

会場:ゴールデンパレス大阪 講師:助川友朗先生

(冒頭のお話)「ワールドスタイル」とはいわゆる「社交ダンス」と同義です。「自分がやってきたのは社交ダンスなのに…」と腑に落ちない人もいますが、「日本以外で教えてい

るスタイル」を「ワールドスタイル」と称します。「ワールドスタイル」はその目的も違いますからやり方も違います。日本では10ダンスを指しますが、海外ではその倍は社交ダンスとして踊られています。例えば、サルサ、ディスコフォックス、ブギなどワルツやタンゴと同様の頻度で踊ります。

社交ダンスは各分野で目的が明確に違います。「競技ダンス」は審査員に対して踊っています。「スポーツダンス」は自分はこのようにも踊れるといったように、自分のため。「デモンストレーションダンス」は踊る人が招待したお客さんにアピールするため。私も含めダンス教師の多くは、デモが終わった後自分と踊ったお客が観客から「あなた綺麗だった、40代にしか見えなかった」などと称賛されるようその人がいかに素敵に見えるか努力します。さて、これら以外を「社交ダンス」と捉えます。この人とまた踊りたいな、と思われるよう相手のために踊るのが社交ダンスなのです。従って、それぞれの教え方での重点も違って来る。何を身につけさせるのかを前提に教えます。きょうは「社交ダンス」の観点で講習をすすめます。

〔Boogie〕 Windmill, He goes she goes, Basket, Scarf, Tornado, Brezel, Merry-go-round

〔Rumba, ChaChaCha〕 Love hands, Waterwheel

〔Blues〕 SSQQ で動く

〔Waltz〕 Basket, Cradle(揺りかご), Zig Zag

〔Tango〕 Worms Tango include Check action

〔Salsa〕 (From Cross hands) Winding Step, Cross body lead, Ladies spot turn, Check

2016-8-14 10:00~12:00 JDSF 関西ブロック指導者講習会(参加者 200名)

会場:天王寺区民センター 講師:助川友朗先生

(冒頭のお話) 今年6月、私のお客さんなども含め数名でドイツとオーストリアのダンス教室7カ所を巡るツアーを実施しました。日本の教室との最大の違いはお客の数です。例えばオランダは九州と同等の面積と人口です。ダンス教室の数は約100軒。これも同じ位です。しかし来客数は九州は平均1.5~2人の教師で個人レッスンが約18人(6人×3日)、それに団体レッスンなどで計約30人程度です。一方オランダは週平均1,800人(一日平均250名の来客)です。オーストリアのウィーン、ドイツ各地の教室も平均2,000~2,500人です。午前にはキッズクラスを併設する教室もあり、中高生から一般、高齢者と幅広い客が入れ替わり立ち替わり教室を訪れています。何故か——。日本のように敷居が高くないからです。ダンス靴に履き替える人は10%程度でしょうか、ほとんどがジーパンなどで来てそのままの格好で踊り、着替えている人はいません。このほか特徴としてあげられるのはバーコーナーがあること。つまりダンス教室とバーカウンターの数はほぼ同数です。団体レッスンの前、バーカウンターでワインを飲みながらおしゃべりし、レッスン後もまたバーで一杯といった具合。例えば訪れた教室は、3~4ホールでレッスンが進行しており、常にバーも稼働している。彼らにとってダンスは敷居が高くない社交場なのです。

〔レジュメから〕身体文化におけるスポーツ、競技、デモンストレーションなどの違いの説明。

「社交ダンス」とは？ 目的により教え方が違う。相手のために踊る「ワールドスタイルダンス」。
縦のステップと横のステップ、簡単なのはどっち？

[Viennese waltz] pendulum 相手は鏡、元の形に戻るには相手の顔を見る、背合わせ、リングダンス「8年目の浮気」(Boogieでも同様に)

[Boogie] Side by Side は(女性を)回転させない。Change of Place, High Touch from Tornado

[Slow Waltz] 初心者向きのワルツ、リングダンス

[Tango] Valentino, Swivel [Bachata]

2016-8-23 13:00～ 仙台地区義務講習会 会場:仙台市民会館 講師:助川友朗先生

2016-8-28 13:00～ 義務講習会(東京会場)

理事各氏による種目別講習(ガイドブックのフィガーを確認)

[Boogie]津金理事 [Samba]浅岡理事[V.Waltz]佐藤早苗理事[Paso Doble]鈴木理事

■■ 9月 ■■

2016-9-4 10:00～ 一般講習会

[タンゴ]5歩のタンゴ/8歩のタンゴ/男女のポジションについて

[ルンバ]アレマーナ/ファンポジション/女性の足さばきについて/スポットターンとアレマーナの違い

[ワルツ]プロムナードとカウンタープロムナード/カウント1とカウント3でのチェック

2016-9-19 13:00～ AJおよびJDSF 合同勉強会

会場:助川ダンス教室 講師:助川友朗先生

[Foxtrot] SSQQ で動く。「ドイツではクイックステップとフォックストロットの踊り方を『ワインスタイル』と『ビアスタイル』で分けています。ワインスタイルとはワイングラスのようなすっとしたスマートな姿勢とホールド、一方ビアスタイルとはビールジョッキを片手に身体を揺らしながら踊るスタイルのこと」(助川先生)。

[Boogie]①トルネード、襟巻(スカーフ)、ウィンドウズ、ハイタッチ ②背面での Sweetheart ③男性の襟巻(スカーフ) ④小窓 ⑤男性のスライディングドアーズ

[Viennese Waltz] Pendulum, Chasse, Change of Place, Tornado, Ruck& Ruck(リュック&リュック)

[Waltz]「ヨーロッパでは主にワルツと言えば Viennese Waltz が演奏される。Slow Waltz もしくは English Waltz と言わなければゆっくりのワルツはかからない」

[ワンリズムワンステップのダンス] Merengue Bachata

[Rumba] 2と4にアクセント。Cuban Rumbaとはヨーロッパ人が命名した。男性のスライディ

ングドアーズ。

[Tango] Swivel×3 + Promenade Turn

2016-9-25 13:00～ GM 勉強会

前半はメダルテストのディスコフォックスのフィガールの確認(笹岡先生ほか)。後半は試験前対策として様々な種目を踊る。

■■ 10月 ■■

2016-10-2 12:00～ メダルテスト&ワールドスタイルダンスパーティー

2016-10-23 13:00～ GM 受験のための講習会・理事役員勉強会

11月13日の本部試験を視野に、全種目を踊る。受験対象者はリード&フォローいずれもできるよう確認。

2016-10-24 13:00～ 仙台シニアダンス連合会との合同勉強会

会場: 仙台市民会館地下展示場 講師: 助川友朗先生

11月開催の「高齢者生きがい健康祭『はつらつ健康フェスティバル』」(仙台市健康福祉事業団主催)で発表するシークエンスダンスの披露がありました。バーンダンスほか、ブルース、マンボ、ブギ、ルンバ、チャチャチャなど息の合ったシークエンスダンスを披露してくれました。助川先生の講習はジャイヴ、ルンバ、ワルツ。

[Jive] Worms Jive (左右にキック、Break)

[Rumba] 男子が回転しながらの3alemanaから背面でのSweetheartへ。最初にナチュラルトップの動きを確認。男子はナチュラルトップをしながらalemanaのリードをする

[Waltz] Open Impetus または Natural Spin turnからHove r , Chasse Roll , 3 Step (男性LODに背面して後退)

※Tangoはワルツと同様の動きを披露。

■■ 11月 ■■

2016-11-5 大阪試験

受験者5人。全員AssistantとGeneralを同時受験。

2016-11-6 14:00～ ロイヤルダンスフェスティバル(仮装パーティー)

2016-11-13 13:00～ 本部試験

受験者2人。いずれも昇格試験。

2016-11-27 10:00～ 一般特別講習会および昇格者のための義務講習

Viennese Waltz, Foxtrot, Boogie, Jive(Stop&Go Sweetheart Turkish Towel), Rumba(Fan position to Roll in, turn together Opening out and turn back each other), ChaChaCha(Cuban break), Tango(Side Valentino), Waltz(Ladies solo turn, Check Left & Right, Zig Zag, Check)

■■■ 12月 ■■■

2016-12-4 11:00～ 公開セミナー 14:00～ ワールドスタイルダンスパーティー

セミナーは、「Merengue」「 Salsa&Manbo」「 Bachata」を題材に助川先生が講習。11月の海外での講習および視察を経て、過去に流行った踊り方が現在ではどう変化しているかを紹介。Salsaの全回転、半回転は手を繋いだまま踊るなど、見た目にもかつてのスタイルとは一変した表現に。パーティーは「本間一明&エスメラルダ」を迎え、生演奏でダンスを楽しみました。デモンストレーションは6人が披露。

※開催会場について、特記のないものはAJ本部(助川ダンス教室)。